のつたが、その實践力 のつたが、その實践力を具備し、革 可学官吏の間に特に人 のる前主計處長古海忠

二大欧洲大戦のドーカーをある身につけて古海は新聞記者と ばならぬ、第に一步襲られ

設洲るので研情後るの統

の現時代的要求は配給、
に貢献し
に貢献し
に貢献し
に貢献し
に貢献し
に貢献し
を
の現時代的要求は直ちに
で
の現時代的要求は直ちに
で
の現時代的要求は配給、

にこの切 であり

海資金を銀行に吸收し、國 大再生産のために準備する ことの急務であることは常 に强調され来つだが、要は にの問題を如何なる具造的 な方法に依り實行處理して な方法に依り實行處理して

佐り新たに産業部の鎌工部 経済部にはこの度の改組に 経済部にはこの度の改組に

經濟部次長 て的るは常る國

明朗性

責

を相當自信の程を示してゐ る、滿業の鮎川も歸滿の感 想にドイツに對して學ぶべ きことは大してないといつ

やらず、じつくりと一つの仕事を一歩々々楽きな 着すに二ヶ月の時日をも でなしてくれ、必ずやつ でなせる

つもるにあつ

管外市場を育成、民間の滯 では常識的に健全なる金融、 は常識的に健全なる金融、 は常識的に健全なる金融、

取戦を取って ところに、宣傳と ところに、宣傳と

だつたりしてね だつたりしてね 伊太利の参戦艦よ切迫し 番だが 10 日

(日 曜 火)

を ・ ける英佛の進攻に備へるベーン ・ した大要左の如き決議文を ・ した大要左の如き決議文を ・ した大要左の如き決議文を ・ した大要左の如き決議文を ・ した大要左の如き決議文を

ト大統領とムソリ ・マ電は一日信ずべ もしてゐないが、アーリ大 ・マ電は一日信ずべ もしてゐないが、アーリ大 ・の情報としてルー 統領秘書は ・ルト大統領 親書が交換されたと傳へて ・ もしてゐないが、アーリ大 ・ は領秘書は

と語っ、シリーニ首相の間には 従來も親書の交換が行け れて來たが、今後も平和 れるであらう

大統領伊參戰阻

止に

野の間題の解決とはない。 を知何にしても、選割力といるのでは、 が対のでもしても、 が対のでもしても、 が対のでもして新商業治 がのできるの解決なる問題の解決との がのできるの解決なる問題の解決といる。 では、 でもある経済へ のできるの解決になる問題の解決になる。 では、 では、 では、 でもある経済へ のできる。 では、 では、 でものできる。 では、 でものできる。 では、 でものできる。 では、 でものできる。 できる。 でる

はすりでに仕制

は直

本年度全滿專賣署正副署長とり經濟部會議室に於て開生、祭經濟部會議室に於て開作業の活況と民生上益寸加重するその重要性につき訓示あり次いで次長訓話、局長訓示、副局長訓話の後護 るこの問題の解決方法は國民の金融に對する正しい

一、事實行政機構改正に開 する具體的意見 する具體的意見 なほ會議は五日迄三日間に なほ會議は五日迄三日間に なので被開される事になっ てゐる【寫眞は會議場】

全土を偵 集中空

集中した、また獨空軍は情報によれば獨空軍は これは獨軍の新作戦の前觸れと 単は一日夜およ

高は二日ザール地區の獨本 は重砲をもつてモーゼル河 は重砲をもつてモーゼル河 を開始したと

撃沈ソ

ロンドン電

然爆撃を續けてゐるが、二一中のイギリス艦船に對し依中のイギリス艦船に對し依

激にたイギリス艦船は軍

表した。

對米新借款

、もこに 1 ると前職こかしれる かられ野はが観は來に見られる り解併るイイ同測行る力しれる り解析るサイトを しないまする。 戰 八閣議開 睫

表として報じたが、同じく ルリン電は英主力艦ネルソルリン電は英主力艦ネルソ

最大要塞猛攻 最大要塞猛攻

大艦船連爆 一五隻撃沈 一五隻撃沈 ロンドン電は するには値せぬ程の虚報 するには値せぬ程の虚報 なりと全然問題にしてゐ

聯合 み、つりのあ等難が支、收つなかでぬ未れ れ捕てかけるの然ヤ那モ容た人つわ新だ うわにくは見戦入

た僅かばかりの身廻品を 持つた避難民の哀れな姿 が見られ、また重傷を色 が見られ、また重傷を色 で、或は靴を履いて るないもの等彼等が如何 に苦戦の中に捕へられた で、ないものない。 れ如い掛をな品た何でつ負姿を

專賣署長會議

第一日蔡經濟部大臣訓示

各事賣猪よりの答申を聽取左の總局諮問事項に對する

一作不調

陳光甫斷念歸國

大変ない。 ・ 一般 ・ 一。 一。

得各派それぞれ真剣に論叢 対方針を決定してをり中島 派は昨年薫分裂以來强力な る政治體制の確立を薫是と して今日に及び、過般星ケ

はじめ既成各黨を解黨して 現下の時局を擔當、指導するに足なべき新たなる政治 は曾て近衛內閣時代の所謂 は曾て近衛內閣時代の所謂 は曾て近衛內閣時代の所謂 は曾て近衛內閣時代の所謂 に唱道されてゐたが、過般 に唱道されてゐたが、過般 に唱道されてゐたが、過般 に唱道されてるたが、過般 ともいふべき聖戰賞徹議員 ともいふべき聖戰賞徹議員 ともいふべき聖戰賞徹議員 ともいふべき聖職賞徹議員 ともいふべき聖職首間の確立を ともいふべき理職首間の確立を かくて新黨運動の外窮團體 黨外諸勢力を糾合

生間を猛攻 集團を猛攻 を察知したわが精鋭部隊は を察知したわが精鋭部隊は ・派淵墟附近に集結しある ・派淵墟附近に集結しある

北方にお

敵





水越內之介 **富古紹門**



A 智慧曲板系统

型容施務聯盟

国策宣傳の一翼として、また國民慰安の提供機關として重大使命を持つ放送事業であり乍ら満洲國では電燈であり乍ら満洲國では電燈を使用出来ない地方が多くを使用出来ない地方が多くを使用出来ない地方が多くを使用出来ない地方が多くをでした。

ガソリン統制のため自動車 利用に不自由を感じてみる 関都四十萬市民の最後の足 として一段重費な存在とな

す志明求りるを白す乗

夫たが

質用

日語講習會を開き復的向りを無法の賃金を要求するやの要望かあるので、まづいまで取締つて異れと

本・三〇(新京) ・オ小説一ロッパ歌 ・ボオ小説一ロッパ歌 ・ボオ小説ーロッパ歌

長

関格は大量生産のはかれない現在從來の普通蓄電池にい現在從來の普通蓄電池にい現在從來の普通蓄電池に比してやゝ高價で、AB電では近く電人型電池式二電では近く電人型電池式二電では近く電人型電池式二音及する一方、松下乾点池で表示に、満洲乾電池等の各メーカーに今後の研究を大きな資献といい関拓民や北邊地區の文化で変行といる。

馬車夫に

日語教授

足

を

訓育

漸州與業證券

(日曜火)

右問題に關し米黎通帳側の 産みの親牧山市公署商工科 長は『そのことなんだ、市 民の考へて欲しい點は…」

来の配から、然し を関かれな心を生かれば殺風景に での配かがな心を増ぶから、然し が続から、然し が続から、然し でである。 では、一日中机に向つてあ ががから、然し ががから、然し

既報、纏妓の品性と技藝の 所屬纏妓に對する等級制 度の第一回試驗は曇に六十 度の第一回試驗は曇に六十

商工科長語る

日本人業者二十二軒を打つ 日本人業者二十二軒を打つ に最近洗染材料(揮送油、 カルキ、シウ酸、帯性曹達 ちしい 暴騰を示し経 営の の上れる満系商人の大学的 出し、これ等の材料は加 の上入手はほると見られ が可れる満系商人の大学的 はほと、なつた の上入手はほ子の に最近洗染材料の のとして のとして 組合を でこれが對策として 組合を でこれが對策として 組合を でして 組合を が可れる 満系商人の大学的 はほどの 大学科は の大学的 にとして はで にあるの の大学的 にあるの でとして は合を にあるの 大学的 にある の大学的 にある の大学的 にといる にとい にといる にといる にとい にといる にとい にとい にとい にとい にとい にとい にとい

合格者初の表彰式

審 查 員

岡哲生、三枝朝四郎、圓城寺進、

佐藤甫

主催

新京日日新聞

障碍打破を目指すこと

△同組合警事者談■天 悪まれ戸外に押し出す人 渡により交通量は滑加し そのため馬車、人力車の そのため馬車、人力車の とのため馬車、人力車の を加入する。 が最近馬車夫、

れ名妓

やや

1

に結構だ、さらでなくて

ラヂオ受信機

に

は低いが使用中におけるは低いが使用中における

空氣乾電池活用

文化に電波の新

別論院位向上のためのビタク、運動會も結構だが、 フタク、運動會も結構だが、 二日の日曜日國都安民廣場 で開催された某官廳の運動 の大量辨當を發註して、同 食堂一週間分の米穀を無残 を名目に節米と時局を紊す ものとして今後は戒心すべ きだらう「寫眞は割當米一 きがら、「寫眞は割當米一

業者死活

組合員

切抜けに苦慮

可能とも言はれてゐる 等 「一年業者の願起となり强化對 と 題を惹起するは必然、これ せ のでは、これ せ のでは、これ せ

かのである 策として五萬圓を出資、こ 対料の確保に努めやうと言 かのである

賞サ締規

定

ップ等を題材にせる窓賃

ス

團

體

往來回見

ノ競寫

•

男子事務員 寄養

要と 数名(内地人) 要 銀 を へ る 方 数 名(内地人)

李節料

宴會場

商飲用

二階

1 金ズ切

キャピネ以上四ツ切まで

賞があります

佳作十圓(五名)以上の外副十圓(一名)▼二等三十圓(一

洗染

材料

足に

認念廣告

祭

て左記規定で寫眞懸賞募集を行ひますを更に意義あらしむべく廣くカメラマ日開催の本社主催紀元二千六百年奉祝

2

を動員し

高主義が厳重に守られたた 高主義が厳重に守られたた 高主義が厳重に守られたた をの配給にあたつて家庭軍 をの配給にあたつて家庭軍

をもたね人々や獨身者にの か食堂を開放してもまだ足 りぬ狀態とあるにも拘らず が手弾歯の面倒をいとひ が手弾歯の面倒をいとひ が手がまたな関にピクニッ がのや大公関にピクニッ がかった公園にピクニッ がかった公園にピクニッ

宝に大量註文した 開放してもまだ足 関かしてもまだ足 をあるにも拘らず とあるにも拘らず とあるにも拘らず

某官廳野遊會で

大量註·

ともなくなり従って残いことは通帳制度施以前がら考へてゐたが今後はからした國策線に各方面からした國策線に各方面から地域で製くよう協和を要要農部とも緊密な連絡をとつて積極化したいと思つてゐます

り食営割

週間分を獨占

奉天省勤奉除 の聖業終る

なっとも酒とか副食物といいる気持で喰べ、 をといふことにすれば、 自分が態々家から持つて 自分が態々家から持つて なったりな気持で喰べ、 なったりなったりするこ

宮廷府御造營地及び南嶺の 宮廷府御造營地及び南嶺の 連場に去る五月廿九日以來 連出貴い建設の奉仕作業を織けた泰天省勤勞奉仕除百 六十名は、一週間に 亘る奉仕日程を全部終了、三日午後二時から協和會館で退所

美子首警總監着任式 國都治安維持の大領 の下に着任式を舉行、着任式終つて總監室に落ちの下に着任式を舉行、着任式終つて總監室に於て全廳員会 の下に着任式を舉行、着任式終つて總監室に落ちの下に着任式を舉行、着任式終の の下に着任式を認行、着任式終の下の下に着任式を認及が、 の下に着任式を認行、者任式 の下に着任式を認及した

表る一日全滿に魁けて實施 した米の通帳制度も各區事 に亘る献身的努力の結果、 に亘る献身的努力の結果、 に直る献身的努力の結果、 時間係者は一先づホッと胸 を無でおろしたが、續いて 中告漏れの整理、加へて來 る十日滿人待望の端午節、 する中日海人行望の端午節、

すること×なつた すること×なつた

籃球リー

グ戦

今度東京市院田區前保町ニノ六

源分

希典證書)複寫

住

宅用土

地水水

内

字

治

茶河河

滿鐵、電業吹奏

曲アボロム関 無出メリーウイドーム長 無出メリーウイドーム長 無出メリーウイドーム長 が表現は一般のバラ

流放送し市民へ呼びかけス こととなつた【寫眞は宣仮

修養訓練

鐵川

堅

脏

員

務長內田武夫

同

續けると言ふ

銀バスで大暴れ

高級新京支社属社係主催缴 高級新京支社属社係主催缴 をの路氏である をの路氏である

十一日午前一時三十分から東門街一五號房産倉庫へ三東門街一五號房産倉庫へ三

字通り不眠不休の活躍であ

銀座のオアシス

を窃収されてゐるを係員が百圓赤木綿二十五反〈五だ賊に黒木綿二十五反〈五

輕素窃盗捕る

車飛乗り

發見長通路署へ屆出けた

「交通訓練に當り」



如き大きな黒星をつけぬよ ・ 大きな黒星をつけぬよ ・ 大きな黒星をつけぬよ 八日午後八時から大同公園 樂團合同演奏 國都交 日から全市に實 内音樂堂に於て本年最初の 大演を行ふことになつた、 指揮は加藤哲之助氏でプロ がラムは左の通り

通

訓

は

誰

見玉公園、南闢の三個所へ ボスターの掲出、南廣場、 ボスターの掲出、南廣場、 がこ変通標語を築拔いた標

ロッ角」を小學校、幼稚四ッ角」を小學校、幼稚園、各映畫館に配布し眼園、各映畫館に配布し眼園、各映畫館に配布し眼園、各映畫館に配布し眼園、各映畫館に可力。 「一般市民並に交換を開始し一般市民並に交換のとなつてゐる。」

留聞

て末はた食銀 與吉、支社長平島敏夫、 次、 滿洲修臺團講師二上 次、 滿洲修臺團講師二上

一六日

から全市に

庫

進行中の初車に飛乗り専門といふ輾業師そこのけの命といふ輾業師そこのけの命といふ輾前科一犯鄰反寬(三〇) 吉林省伊通符城子屯生れ無職前科一犯鄰反寬(二六) が新京鐵道警護隊

本

日

太

栗甘

肼

美味しい

アイスクリ

3

2

ム豆

トラックフォード譲度

目下使用中御入用の方は一九三六年式二噸積1毫

漫単位に當務、非番員を動 署単位に當務、非番員を動 桐摸の警戒檢學をなす他 搔ッ拂、

滿系小麥粉

會通

じ配給

の贈りもの

として市公署で

公主 資郊外で待伏せ中の揚 ・ とのである ・ は度の鈍るを待つて飛降り ・ はまする離れ葉を演じてる ・ たものである

而してこれが配給の完整 で期し從來各派出所を經 を期し從來各派出所を經 所で取扱ふことゝなり、 所で取扱ふことゝなり、 所で取扱。 新京籃球リーグ戦第六日は新京籃球リーグ戦第六日は を全員を表の通り を子関高(楽権)電 を子関高(楽権)電 を子関高(楽権)電 を子関高(楽権)電 を子関高(楽権)電 を子関高(来権)電 を子関高(来権)電 を大陸科學

男子事務員 一名 但し日本内地人有事學校卒業程度にして、市内に確實なる保證人有的、多少自動車に經驗有る者の、多少自動車に經驗有る者

ト建築材料運輸業 高

電話(2)七六九〇番

五喰の本 割 亨

词

電話②五一六四番へ

を呈すを呈するれし方には薄歌大同廣塲を中心として二粁內外

右希望者は午前中來社あり度し 新京特別市中央通十一新京特別市中央通十一新京特別市中央通十一 IDA 社宅

瀬一番の酒

聖戰大星

家 (大小不問)室 (財有無不問)室 (財有無不問)

▲宋議院議員松井郡治氏一行七名 三日午後五時三十七名 三日午後五時三一十七十名 三日午後五時三十七名 三日午後五時三十七名 三日午後十時五分奉天へ 高年後十時五分奉天へ 1年1日 | 1年1日 貸貸

▲崇龗自治政府要人國二十七名 同午後九時四十五 分率天から 利駒屯興安東省公署南滿 利野東省公署南滿 配今晩の放送 四日) 田五) の日

> は畵映 信 了一南蠻秘 速 法箋









朝日座に來演



新協園圏は過日來京した同 数は 数は 数は 数は 数は 数は 数は の間に を が決定する は で あり 交はされて るたが、 愈 よ三日正式 調印が行はれ來 よこ日正式 調印が行はれ來 よこれて るたが、 愈

不見間朝日座に来演、毎日 中ラギオで既にお馴染みの 京山小側嬢―行は三日より

[二日から二日間 日銭(宮眞は京山小圓鑲) 日出男、京山弘、京山宗賞日出男、京山雅子らの人氣者を集めてゐる、讀物は「大竹の朝風呂」「佐倉業民傳」「名獲りの徳、日本衛門七の母」「軍馬」で何れも十八番「軍馬」で何れも十八番

第一回は虎造映畫

るが 新築地が苦杯を嘗めてゐる ので、尙慎重な釜衡がなさ れる筈である、尙公演され る劇場その他に関しては今 月上旬文話曾の招聘によつ て來京する同劇團のリーダ ー村山知義氏が詳細な取り 決めをする筈であり、演劇 界はこの所頗る活況を呈し 青柳信雄演出

にまでする位。 装を送る、いめ

たいものであるがこれを聞いたトタンにみんなすつか り喜ん でしまつ て「默しり て」とはペチャクチャしや て」とはペチャクチャしや でかったとかいとか、如何に 様女を知らぬお客とは言へ 「ジャ」の解釋は現在とは言を表して、全世界の解集は現在とは 全然反對の意味をつけることにしたといふからこれから ら離書を買ふ人はよく注意



て育、見が吾

利良なお乳が出來ます にかづけ、まるまる町ら れがあなたの愛見をどん 乳粉良最・るすに樂を乳離・め早を育發



網横大の界曲浪流女聲美節 六六 時 明 開 開 演分場

成完版本日光矚明黎画映携提竹松·映滿











公司(姫スタルヤチ) のトルケツエ·タルマミ演賞。蘭香李

番用用



ではつきりしないんだよ」 握りしめてゐた拳の力も 握りしめてゐた拳の力も ないんだよ」

京山小圓孃ー行浪曲のタ

料金1圓50セン

三日四日(夜六時開場)

満映スタア日系ア

トラクション進出

へ歸つてみやうと思

(日 曜 火)

の餌を見たら殺してし

三十日より六月三日まで 開放六十錢



商帝日滿鐘新大

洋新新 京株式(短期) 常新新 1012 (短期) 1012 (2011) 1012 (2011) 1013 (2011) 10

南 撥 秘 法 第 11·40 3·23 ショウ五人の笑撃兵 12·50 4·33

子 1.40 5.23

三十一日より五日まで 料金壹圓二十銭 入日より 黎明曙光・夕燒富士完結篇

6.°6 7.06 8.16

9.06

1.16 4.19 7.17 2.06 5.04 8.05 0 3.03 6.01 9.02 0 10.13 階下 8 0 錢 照子澳曲一行來演 素晴らしき喧嘩 12.00 3.03 6.01 9.02 10.13 1日より5日まで 階下80鏡 次週六日より 鈴木照子浪曲一行來演

銀翼の乙女石 田 一 松

妻 鏡 前 篇 1.40 州一日より五日まで

像 12,00 2,38 5,25

8,12

9,11

電話3三三〇〇番へ 大日方傳 霧立 0 吉 業派 松 遣 演 其松

民刑一般法律事務 小 西 第京特別市 大和通交叉點 第一條通天和通交叉點 生ビー

ルは ニュウシンキョウ



3·15 6·5 4·28 8·1 5·13 19·1 料金 壹 圓

次 週 エノケンの譽れの土俵入

6.50 8.10 8.55 19.15



帰を、傍らの茶店へ案内して、ゆつくり話を聞かして 質はうぢやないか』 と、いつて 半次は松言夫 志之 (38)

近日公開

每外經齊電報

現土十九 月月月 物限限限

况

前三場日

要員以外の一般事務要員に付ては或程度の定員の是正を考慮す。

四、財源として起債を豫定し居る各事案特別會計に於ては更に事業の合理的緊縮を圖り起債の實行を最小限度に止む。
立を得ざる解紮の經費に非ざれば之を編成せず、、政府の大口支拂に付ては極力公債交付を以て現金券に依ては更慮す。

二點主義

行方針質

野策、物動計畫浸透問題内政經濟諸問題物資物價野米など一般外交方策一野米など一般外交方策一時、對蘇、國に對する方針一、歐洲國に對する方針一、歐洲國に對する方針一、歐洲國に對する方針一、歐洲

府承認の時期であると言明條約の調印された時が新政府承認問題については日支基本

原調に進んで行かずとも先方 に進んで行かずとも先方 を加えない。 を加えるで、 の大きの内容は今言明出來 の大きのではなるで、 をのは変が行かずとも知れな をで正政府との取極めは をのまなかも知れな を変が行かずとも先方 をのまなから知れな を会ざなかって をのまなからの所容に をのがぞの所容に をのまなからの所容に をのまなからの所容に をのまなからの所容に をのまなからの所容に をのまなからの所容に をのまなからの所容に をのまなからの形容に をのまなからの形容に をのまなからの形容に をのまなからの形容に をのまなからの形容に をのまなからの形容に をのまなからの形容に をのまなからの形容に をのまなからな。 をのまなから、 をのまながらい。 をのまながら、 をのながら、 をのながら、

事變處理の現

支那事變處理方

府は最近における金融情勢に對處して三日の第廿八次國務院會

「本学」では、「大学」では、「大学」である。 「大学」である。 「大学である。 「大学であ

要問題に首相當面の重首相

見解を披瀝

不年度資金調 B & 6

設行所 AAA GAA

英佛蘭白通の

オピア維持

新政府承認

追が傳へられる折柄し。P 通」イタリーの参戦危機切 通」イタリーの参戦危機切

ローマ電は二日確實なる筋 はり得たる情報として、イ タリー政府は目下訪伊中の 日本經濟使節圏との間に、 イタリーが豪戰した後もし エチオピアを經濟的に維持 し得以場合における日本の が登職した後もし 大変的との間に、 が登職した後もし

つた旨を報じ注目を置いて

ツソリーニ首相は二日國内 が類りに傳へられる折柄ム が類りに傳へられる折柄ム 急迫に伴ひイタリーの参戦 ム首相、餘裕綽々

民はこれを以て獨軍のパ爆撃機隊は三日開戦以來 をとドレス り、從つて關印の對外質 場中重要なる米國及び日 場中重要なる米國及び日 はないかと強想されるので はないかと強想されるので

日睫に迫ったもの

登明家表彰式に臨み 科學技術の進步に於でも イタリーは他のファシス ト諸國に劣らざる進步を 送げた と演説し戦争の風は何處を 吹くかといふやうな綽々た

一、第三國の新政府は日本に決いではイタリーがをいふ風に聞いてみるがその外の國のことはるがその外の國のことは

ジ

3

イル・

古屋

縫取お召單衣ウス物

島・

ポーラー

夏物

豊

富

入

時局柄實用品多

をしては出來るだけ としては出來るだけ とれては出來るだけ を記述する筈で 0

東亜の意氣高な

期日

六月十日(順延)

會塲

大同廣場

げる、廣告祭? 社主催 廣告祭?

らかに意義ふかき記念事業として待望に副はんことをを飾る大行列行進は、参加團體の意匠に壯美を競ひ、は、愈よ六月十日を期し奉讚行事の豪華大繪卷を繰展年奉祝記念事業として、躍進國都の振興を表徴する本

一時から顕務院會議 一時から顕務院會議 一、武装興體の 一、武装興體の 一、武装興體の 一、八事 定例國務院會議 新黨結成方策並に具體的方 、東京發國通)、聖職貨撤議

順路

神社前を經て-吉野町横断-日本橋通より興安大路-豐樂路+大同大街を直線に新京午前十時 大同 廣場集合-出發-會場より

原能廣德

- 解散を直線

主催

に長春大街に出て大經路を一直線に新京神社に至る

具體的方法决定 政府委員に實行委任

治體制の整備に関する

稿を終り愈よ近く斷行法制化脱 の強化

物体で脱稿した、暴利取締 とととなり、此程右案の法 こととなり、此程右案の法

事を販賣する者に對し物品を 一覧察官署は取締上必要な で、 の標準となるべき對價 で方法を指定し、その記 でうる。

0)

渡河進擊

トで對岸へ

画なる科経、若しく 画なる條件により販 のは販賣の媒介をな が変数となった。

本 想記してはあらゆる場合を ないでもないが、目下の 変にはよりはは今日 ないでもないが、目下の 変には今日 でもないが、目下の 変には今日 でもないが、目下の

がついて がいで がいで がいて 撮展に なるさ でもある。

れた場合何等かの發育権 他間では関ロの現狀が破 の問題に関しては最に外 の問題に関しては最に外 の現状が破 のの登育権

ことになつてゐる、世間では阿部大使が現地で何を外務大臣と語らぬる同学が、阿部大臣の間が大臣と語らぬので當方かか。 ことになつてゐる、世間 歐洲戰局 體

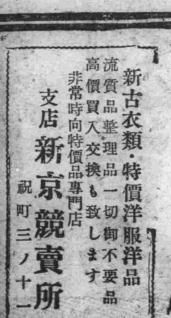
一、重慶との関係、一部に傳べられてゐる重との直接交渉の如きは全然政府の闘知せぬ所で全くのデマである。 合議の今度 一、汪政府承認の時期 新中央政府は成時期 新中央政府は成時期 新中央政府は成時期 新中央政府は成時期 大大田支

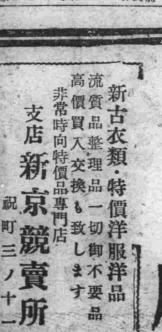
い時支で成

楠見農產司

元翼東政府長官殿汝耕氏は一元翼東政府長官殿汝耕氏は 殷汝耕氏北京へ 長 着男の氏前

支店 非常時向特價品專 非常時向特價品專 理品 6一價 致切洋







利的であるのであつて、 を置いてみるのである。 を置いてることを妨害するとと に来るべき日に備へて消 に来るべき日に備へて消 になるのである。 のためには攻撃基地として 地盤を確保することに重 のためには中立的な立場 のためには中立的な立場

後一時四分內原課發、三時一等率仕歐第一班開拓本歐第一班開拓本歐第一三十六名は二日午三大七百四十六名は二日午

三十四分上野驛清、宮城を建設、大連經由渡浦の途に

無敵海軍によせる在補銃後 無敵海軍によせる在補銃後 関民の感謝は國防に恤兵に 赤心の獣金譜を奏でてゐる が、五月中新京日本海軍武

と 千七百五十グラム、櫻木小型 野校中野寛三、池上賢、稲村 野校中野寛三、池上賢、稲村 一 金物層三千グラムの献品が ト あつた、なほ五月中の一助にと 中の累計は六千八圓九銭で今年 十九銭であつた

七月一日より實施されるこ ら六月一日官報で發表來る り六月一日官報で發表來る り六月一日官報で發表來る

中旬からか

中等學校を巡回慶覧を終うつて全満二百と就らつて全満二百と就らつて全満二百と就らつて全満二百とが、いよいよ本月の設定で

苦痛を緩解

単校中野寛三、池上賢、稲村 ・ 本では南新京藩光積桐六○ ・ 本では南新京藩光積桐六○ ・ 本では南新京藩光積桐六○

貨物運賃調整

、富眞百三十二點を集め、電々では電信、電話、、電々では電信、電話、となる中等感校生徒から

道貨物運賃の

日より

第三次七百四十六名

かつて

價

格維持

地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に於いては紅地に

採金船の増設 が来るに至一機 が表示に があるに が を みせ砂金 は が を みせ砂金 は を みせ砂金 は を みせ砂金

について新 第一の全部 第一の金部

は野日期待機材ならびには野日期待機材ならびにまった。

素 天で實施

府に補償を要求する

四、やいん枕、輝ヨもぢ、

狀况につき加藤副局長説明

三、配給を圓滑にし高物價となるべく多くの商品を信用賣してやるの商品を信用賣してやる。

交渉し、且つそのために か変の配は根本的對策 を抑へるには根本的對策

をとなった、この警察事務 の刷新によって警察事務は 電質的に百數十種に縮減し 立番制度も同時に實施され ることとなり、各署におい て準備の上六月中旬から施

物價

生活必需品會社では島田理 ・ となったが、目下決定して となったが、目下決定して となったが、目下決定して となったが、目下決定して

、北邊振興地帶の重要性、北邊振興地帶の重要があるが、そのため主要があるが、そのため主要があるが、そのため主要があるが、そのため主に倉庫を設ける

隻眼國軍將校

そ隻々ノの眼たモ

でレコードに吹込まれ非常 でレコードに吹込まれ非常 でレコードに吹込まれ非常

新規事業地の

山資源開

非鐵金屬次期增產

強は三班に別れて鎌路水路 の雨方面から近く夫々現地 に入植するがその第二班三 十五名は態よ三日午後八時 十五名は態よ三日午後八時 仕先遣隊 の関軍將校の筆になると歌戦に 北支長城戦に、 曲謠歌 版時戰

は泰天東大營ヤナ瀬部除小は泰天東大營ヤナ瀬部除小 ありと勇名を轟かした勇士 捕り國軍機械化部隊に小堀

鮮鐵還元

株田車除音頭 ・一、萬里の長城もコリヤトーチカも、チョイトー ・一、萬里の長城もコリヤトーチカも、チョイトー ・一、萬里の長城もコリヤトーイョイ

通信文化展巡回

日主金日土日土祭日 鍼灸按師大會」を華々しく 「一年」を開発して来る十一年。 一年の近身を目指して來る十一年。 一年の近身を目指して來る十一年。 一年の近身を目指して來る十一年。 一年の一年間に亘り 一年の一年間に亘り

全端に於ける鍼灸接師の数 は約三百有餘を敷ふると言 はれてゐるが、これ等業者 は時局の線に即應して全滿 業者打つて一丸となり斯業

でには創立の豫定である。新京特別市農村地區の興農 師大會を開催

三十十十十十十十九八十九八三二六五 日

ЕВВВВВВВВ

六月末創立

興農合作社

即ち同公使は二週間に可 りモスクワに滞在、去る りモスクワの重要訓令を れにより一段發展を示す れにより一段發展を示す ものであららと見られる いってあららと見られる いってあららと見られる の一段階では いってある。

ととなつた、この警察事 終夢、戸口調査及び經濟 終の徹底等に重點を置い 発の徹底等に重點を置い

営新京寮国

1

ヤ

中央銀行

包装五〇管 慢性中毒 性中毒症病 一〇管

「南京二日登國通」中央銀立以來前後四回に亘つて委立以來前後四回に亘つて委立問題、組織法を聽取し資金問題、組織法を聽取し資金問題、組織法を認める行員訓練、建物

新協定

ユ通商

公文を交換

常べ間日ン

所究研學化醫堂天順 元造製 店商邊 店 商 邊 田 町葉青鳳和大天奉



柳州國軍の 一日を割する國兵法の公布に 一日を割する國兵法の公布に 一日を割する國兵法の公布に 一日を割かする、寫眞は本 一日を割かする、寫眞は本

日銀帳尻三十一日銀帳尻左の如し、軍位千四、四五、軍位千四、四五、三五七、〇六四五三七、〇六四五三七、〇八九

商况

後三場日

各地株式市没

○短期

生

ニュウシンキョウ

は

御注文は是非長岡網戸こよし障子の

店門專作製品文法

建家家店營業 具具屋舖建一製修改目式作繕造

大

二〇七

て信用める店

長響

割烹 味覚に気かしる 陸新

電話③四三三八 村サ

(三の其)

支那

大大初

好入日

決して容易ではありませんが是非とも成就しなければならない緊急重大な事業であります。 を必要としてをりますが、 國内現有勞働量だけでは到 底この需要を充たすことが 困難で、康徳五年度に於て すら四十七萬の勞働者を外 大空時間を外

0

。問。

題。題

復、筋肉の蝦辣に必 さす、マッサージは あぐりをよくし、海 指指で上へ上へと揉みりをよぐし、疲勞の恢 りをよぐし、疲勞の恢 りをよぐし、疲勞の恢 カリーブ油をつけずに オリーブ油をつけずに オリーブ油をつけずに から、必ずオリーブ油 がら、必ずオリーブ油 皮膚の衛生

オリーブ油で

大支那新中央 た支那新中央 といふことを といふことを といふことを といるとと とっるるかを見 てみませう

會の決議に次のやうにあります「昨年四、五月の ります「昨年四、五月の 交、共産黨員の秘密に傳 受せる中國共産黨の策略 受せる中國共産黨の策略 が、その所謂『一切は 抗日を以て前提となし抗 日標語の推護の下に階級 同等と土地革命を實行す べき』ことを信條として すでに之を實行に移して 居る事質がある、即ち彼

政府の力を削ぎ之を繼續 せしむることに因りて兵 を損じ地を失はしめ以て その崩壊を促進し抗戦を 利用して國民を第乏に陷 し入れる政策を置行し、 至るところに放火殺人を 行び所謂中小資産階級を 民政策をして無職の遊民た らしめて之をその利用に 民政策を置行し所謂知識 と を し、抗戦を利用して愚 民政策を宣行し所謂知識 と の 自由を奪ひ と の 自由を奪ひ

判りませら

羽虫」へ除虫菊を

に見當ちがひの膏薬をつけて治りにくかつた痕などに 出来るものもあります、次 にソバカスは殆んど遺傳的 なものといはれます、豫防 なとしては、海岸や山など 紫外線の强い所はひかへた

ス

せん は日やけ止めの化粧品 を結構です、子宮性のシ を結構です、子宮性のシ を結構です、子宮性のシ をはその内分泌異常を治 を治

お顔のシミニリバカス (地) 春から (地) 春から (地) 春から (地) 夏へは をくなると、色素の沈着が とたららも皮膚 とちらも皮膚 はつきりして来ます。 ショは形が様々で、額に 多くあらばれるもの、雨 しゅうに繋が続が が はつきりして来ます。 いっというに繋が続が が はつきりして来ますが、 に出たりなどしますが、 日光の直射が大禁物

おく事が大切ですし、毎朝 水浴をしてブルッと盤を振 はせれば、水気は残らぬも のですが、體の弱つてゐる いつまでも濡れてゐますか ら、かうした小島は羽虫が わいてゐるか、又は内臓に たれば、水気は残らぬも

内 分泌の異常のため子り、また り、また り、また 羽车眼

で合せ、無の切口に浸けるで合せ、無の切口に浸けるで含せ、無の切口に浸けるで含まぶし切口は特によくすくまぶし切けは特によくすくまぶします、メリケン粉のに入れ、二三回引揚げたりに入れたりしますと無の切りに入れたりしますと無の切りがそり立つて來ますから、高の配しなどは手を被して裏表から、といるとは手を被して裏表がある。



品一下天 油





振興洋行証券部新京支店 投資の栞神中越次第進宣

舘



く、質を

前行洋林秋通橋本日 三五五五(3) 話配

察身獨會官用代六編 (襄部業産) 內寮湖南

(四場)

月六

酉廣場鞴鐵俱樂部

郷 治 小田 御 六 目 見 入二幕三場 丸一卷二場 得 而場一 丸 棍 小

C 6 b 割引賴賣券

評滿 員り 隆



各 台寢種 嚴松堂古典部

部

は支那

料

齒

廷

村中商會新京支店肉新京特別市豊楽路一四〇號 3

辰村婦女子を動員

隨基 意本 科科洋 日ゆ

専門 製作販賣

ダ 優勝盃

外徽

古本買入

新智職をし

一、三五、奉天、經濟市況一、三五、奉天、經濟市況一、五九(東京)經濟市況

三、二〇(東京)経済市況四、三〇(東・新)ニュース四、〇〇(東・新)ニュース四、〇〇(東・新)ニュース四、〇〇(東・新)ニュースの(第京)野球場合で、〇〇(第京)野球試合で、〇〇(第京)野球場より中継=新京春野球場より中継=新京春野球場より中継=新京春野球場より中継=新京春野球場より中継=新京春野球場より世級

障

411

〇、〇一(奉天)經濟市況 〇、〇一(奉天)經濟市況 百年)二、序曲 樹下の 音樂會(メーエ作曲) 一、一、〇五(東京)吹奏樂 一、〇五(東京)歌奏・ 四、大陸行進曲(紀元二千六 一、〇五(東京)経濟市況 一、五五(東京)經濟市況 一、五五(東京)網濟市況 三、〇〇(東京)網次 一、五五(東京)網次 一、五五(東京)網濟市況 一、五五(東京)網次 一、五五(東京)

公演を熱望する は、紀元二千六百年率紀臨 造 六日、五十八回(大阪北野 成 能演劇「大佛開眼」の四十 成 能演劇「大佛開眼」の四十 大日、五十八回(大阪北野 取 劇場の七日を加へて六十五 取 劇場の七日を加へて六十五 中ケ年に亘る我々の本年 上半期の仕事としては、こ の二つ丈けといふことは敷 に於ては餘りに少い。だが を 撃げて、この二つの仕事の に次 たが な な は 六十人の劇園世帯を を な で 大々丸々一ヶ月半を 日本新

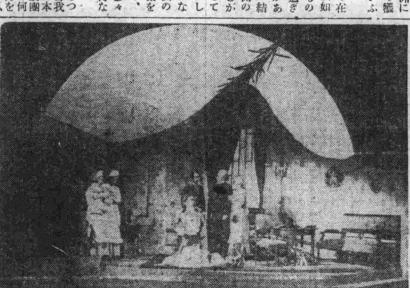
事だつたのだ。 事だつたのだ。

(日 瞪:火)

今秋九月に我々は新協劇 国の第一回満洲公演を實行したい。それは再度の満洲 公演を喚び起し、更にそれが満洲國に於て定期的な年中行事になるやらに、少くともそのやらにこの公演を生情したい、これは本年のたばかりだが、事がスムーたばかりだが、事がスムースに運べば我々は直ちに決心して明日からでも猶々本格的な準備に違入る、そのやらに劇圏は私からの報告に期待してゐるのである。 作 芝居 されだけ では 八 では 八 で で は 八 そ 意味 を ない で は 八 そ 意味 を ない で は 八 で は 八 そ 意味 を ない で は 八 年 本 に 歸る の け を 強い る から、 来 る 以 上 は 八 か ら で は 八 か き 強い ない ない それ だけ た で は か ら ない それ だけ

走譜」(演出千田是也、装置伊藤喜朔)の舞臺面『寫眞は五月公演に於て好評を搏した眞船豐作』





新築地の来演に次で豫て来滿を傳へられてゐた日本新劇界に於 「大る三大劇團の一つ新協劇團は同劇團宣傳部長皆川提氏を約京 中旬、公演地は大連、鞍山、奉天、撫順、新京、哈爾濱の各都 市であるがレバートリーに關してに、苦杯を嘗めた新築地の前 市であるがレバートリーに關してに、苦杯を嘗めた新築地の前 のに微し、現地の要望を聞くこと、なり慎重な考慮を拂つてゐ る、斯くて本年の滿洲演劇界は文學座、新築地、新協劇團の日 本新劇界三大劇團中その二つの来演を見る譯であり漸く活況を 示し出してゐるが、その機運を更に促進するために來演の新協 即團を中心に演劇特輯をする事にした 満婆。3正大調印

を残し波動を生ずる、さら言ふ内容を持つたものでなければならぬと思ふのであって日本に於ける我々の新劇は現にそれだけの實力を劇は現にそれだけの實力を教揮してゐるのである。我我の上半期の活動はこの二つだけで充分だ。 語は今得ほ延々と響は今得に延々とする氣配だ。「遁史書」も とする氣配だ。「遁史書」も とする氣配だ。この事を とする氣配だ。この事を となかつた、嘗ての新 と比べて僕に今昔の感 が深いい。 私 は凡そ仁吾を言

管で、日本に於いて絢爛 を極めた新劇黄金時代を、 今滿洲は迎へようとしてゐ るのではあるまいか。私は そんな期待と、胸打頭ふや うな喜びの豫感を抱いてゐ る。地元に於ける新劇への 繁望も、どうやら、單なる 遊戲的氣分だけでないやう を取立へする。我が大同劇 を取上げようとする企畫も

新協劇團 來演

講語に於ける新劇への大き もよいであらう 軽しげなアトラクション を難し得る日本の代表的 を調とはいへ、来滿しようの来滿 とはいへ、来滿しようの大き にも喜ぶが、その良心的 にも喜ぶが、その良心的 にも書が、その良心的 にも書が、とは、日本の があめる。 にもまが、とは、日本の があめる。 とはいる、とは、日本の があめまた。 にもまた。 があめまた。 にもまた。 がありまた。 がありた。 がらな。 がりた。 がらな。 がりた。 がらな。 がりた。 がらな。 が

れつのたの

本新劇と本新劇と



日·滿演

眞の交流を待望す

日本

(中) 故なら新協劇圏に進出することは、日本國に進出することは、日本國と離出の見れば、遙かに大きな割類的な事柄であり、きな割類的な事柄であり、

新協劇團は始めから當地 の大同劇團と話をし、この 阿者の協力を福軸として今 度の仕事をしようとしてる る。その意味がどこにある かと言ふことは多分心ある ものは我々の心持を判つて くれるだらう私は思ふ。 まを鳴り響く半鐘たらし あたい、私が穏かに心配 な時にはその仕 な時にはその仕

湖映スタア日系アトラクション進出! 葉×芬燕季 梅友季×君曉鄭 季西笠 村青智 演芬 兒衆 警 三英內山



! 開公時同

郎次佛大作原 夫辰根曾大 出演

! 開公に逐「士富燒夕」篇結完

微 主 子禮見北

ところで満州 にもか」る輩が にもか」る輩が にもか」る輩が にもか」る輩が にもか」る輩が はす多くなりつ なりも黄金を榮 よりも黄金を榮



大 同 大 街 3)

一ト貿馬車の馬糞が汚ならもくて、馬の小便くさいのたは閉口したものであつたが、あまりみつともいいとは思はないが、馬糞袋が出来てから馬糞がいくらか少なくつた機な氣がする。けれども小便はどうも出来ないので今年の夏もくさいことだらう。毎年春の木の芽時になると並木の中の十本に二本位は枯れてゐるのはさびしい。之は大體冬の間踏んづけて歩く市民の罪であらう。いゝ特と云ふものはお互の氣持の持方で出来なられしかつたが、今年はこれがない。大變いゝ神經を使つてくれると感謝してゐるが、芝生の枯れてゐるのはさびしい。之は大體冬の間踏んづけて歩く市民の罪であらう。いゝ特と云ふものはお互の氣持の持方で出来なられたらうと思ふ。單に檜かきが街の雲を描く爲に美しさを添へるだけでなくで、事務に疲れた実路への通りすがりの可れんな一輪の花がどれだけ気持をなごやりてくれるかわからない。

(日曜火)

ではいい。 ではいいであった。 ではいいであった。

て讀書をつぶけてゐる中に 姿の見える限、自分も起き 姿の見える限、自分も起き

基の本が二三册あつた。今 こで鷗外先生が書齋へ入つ こで鷗外先生が書齋へ入つ

さ、やはり、雨と、やはり、雨

はれたことが、気になりながら、書いてゐる。 とない。私は、昨夜來、この程を書くために、悶々として朝を理へたが、朝の便で、偶然、歌人津田八重子さんがらの歌死には、新京までさんの戦死には、新京までさんの戦死には、新京までは、思はず、愕然としたには、思はず、愕然とした。 高木喜久巌戦死ーの報をには、思はず、愕然とした。 とありました」とあり、大

朱き腹かへし錐揉み燕来る 白楊のばつと青みてひいらひら 芝芽ぐむ土を踏むまじ廻り路 姑娘の眉の細さよりラの花 龍誕香ふと鼻突きし夏夕べ 人觸れて枝垂柳の移ろへる

おなじひびに、

「國語尊重の根本義」とい

「國語尊重の根本義」とい

「大きな情がしてよんで、

」では出來ない」
一つの例にあげられてある。

事を知つて、今更、己の近

事を知つて、今更、己の近

事を知つて、今更、己の近

事を知つたのである。當時から明治初年質迄、僧形の者
は、宇治橋より中へは入れ
なかつたのである。常時からがら遙かに拜し奉った
こすれば「何事のおはしま
すかは」の言葉も生きて來
るのである。この事を知つ
てから私は 木の花とは いて血氣の大學生等が、わ 毎月讀書費にあて、夜も蹇 毎月讀書費にあて、夜も蹇

大字 この國にも、もうそろ! のであつて、煎じつめるとの近 てもよい頃であらう。内地 理想としても、われわれはの指 ではないといふ、この んらかの建設を目指さればの者 ける譯はないといふ、この んらかの建設を目指さればの者 ける譯はないといふ、この んらかの建設を目指さればの者 ける譯はないといふ、この んらかの建設を目指さればの者 ける譯はないといふ、この んらかの建設を目指さればの者 ける譯はないといふ、この んらかの建設を目指されば 関土に接息する文藝人達の ならないが、しかも現實と 人札 (集に) 中であることだ。新しい生中であることだ。新しい生間が決して容易に古い穀を脱ぎ捨てることは出來ぬと及べは創造の前に、も一度我々は創造の前に、も一度我々の出發點をよくよく見 見究め

司 艷 井 坂

對要のなすのれ命演のに情告でつった。 動力を表現である。 である。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

統制の必要

してADを大量に補給

は脂肪性の栄養を添る

なります。かような人

することが必要です。

粒こそ小さいがい

てす。小豆大の小粒を るADは極めて高単位

問題にもたれず、一概量で足り、魚臭

健康家庭の常備剤とし

て大へん好評です。

五百粒……十二圓五十錢

18 てゐるこの大滿

スカ

3 +

讀書餘

おいか、そして私いか、そして私のではあるまで、かくて はこのにあるまで、かくて はこのにはあるまである。 ではあるまで、かくて をものではあるまである。

Ξ









抵抗力を強め、病菌を防支肺などの粘膜や皮膚の中には目、鼻、のど氣管 第一に撃げられます。 が含まれ、保健築養物の 中には目、鼻、のど氣管



旧版分の不足が擧げられます。 へん多いので有名です。その原 へん多いので有名です。その原 脂肪性の … 榮養



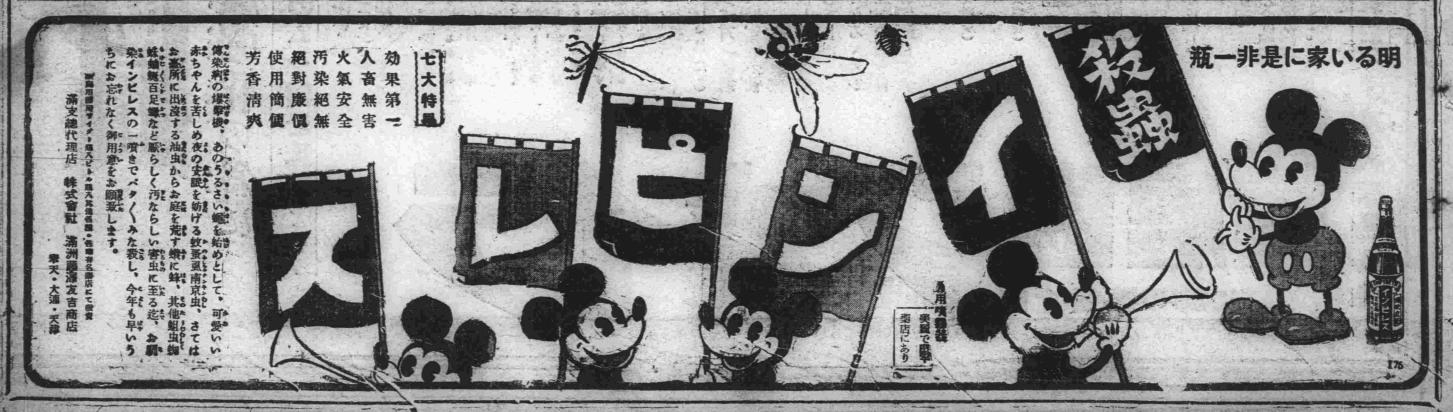
14 (HV942)

腰 神経痛 ロイマチス マッサージ鞭 ある人の悩みです。 **といふのが痼疾 ・ないなのが痼疾 よく激しい苦痛を ザロメチョル

田邊商店

荒れて、温瀬性がなく いなはカサートに

すると…顔色は生色を 個内にこの成分が不足



に驅使してる

である。それだけ此頃のラーキリ響いて來るのを知るのを知るのを知るのを知るのと知るのと知るのと知るのと知るのと知るのと知るのと知るのという。 ラ

デオの駒取者の増加は目立 つてあるのに氣づくと同時 で我々の常日頃持つてある 度に變へねばならぬ事にな るのである。この頃になつ ヂ コースと引き比べてラデオ のニュースを聴いて見よう のニュースを聴いて見よう が不足してゐる點もあるで あらうが、放送局自體もそ 月

を蒙時代にある満洲とすればその放送内容は多種多様なパラエテーのある又助様なパラエテーのある又助様なパラエテーのある又助様なパラエテーのある又助ける必要もあららし又香りせる必要もあらられ、一面、もつ

手合せてみた所、當時四段の實力を有してゐた大橋氏から見て確に二段の實力である。 私も實は碁を知らぬのである。 私も實は碁を知らぬのである。この話は一種の「傳ある。この話は一種の「傳表報や友人にきくと「まさかね。いくら鷗外でも」と 一 分野が責任づけられてある。 様な氣もするのである。 一 日本に於ける放送と餘りかけ離れてみては在留日本 大が困るであらうとか、整 ををしばく(聞くのであるとか言ふことをしばく(聞くのであるとか言ふことををしばくのであるとか言ふことををしばるのであるとか言ふことををしばり持つてあるに、双充 そんな氣の弱い又のん氣ないの気ないの方とない。

平稿・建國大學講師) つた人なら二時間の讀 らが、ダブの素人變じ らが、ダブの素人變じ りが、ダブの素人變じ

と云 はれた 時は、恥 づかさへ感じ、道の上ばかりを さへ感じ、道の上ばかりを したもの あるいた。まと

同じ「文學地帶」同人であり、又、兄弟のやうであった太田氏の悲しみは、おそらく、局外の、 私などの、それなど、及びもつかなかつたもので、あらうと思つてゐる。

な、脂肪性のものを敬遠しがちです。 だんべんと日本人は一般に淡白な食物を好が いこれに比 けん と日本人は一般に淡白な食物を好

歐米人は「バター臭い」と言はれるほ

0

た北支及び崇霊班八百名も 千葉縣の陸軍習志野演習場 で五日間の準備訓練を行っ たのち、七月廿日神戸出帆 のばいかる丸で渡支するが 最初十日間北京近郊で勤勞 作業を行ひ、さらに第一線

入豆

七八九五(3)雷。道典中

高野町 マニー

無いない。 は満洲班に新たにといる。 を発している。 をでしている。 をでして、 をでして、 をでして、 をでしている。 をでしている。 をでしている。 をでしている。 をでしている。 をでして

なぜ如くり

社會式株業實省東

(六〇四省大同大市別特京新 所在記) (多七一九四² 器館)内ルビ拓東

亞學生勤勞隊

新京日日新聞

本年度派遣日程決る

ンを動員して左記規定で寫眞懸賞募集を行ひます記念廣告祭を更に意義あらしむべく廣くカメラマ來る六月十日開催の本社主催紀元二千六百年奉祝

(六)

おされる譯だから債券の支 がーナス袋に入れられて支 がーナス袋に入れられて支

取らぬボーの皮第用 直見以上の金額がボーナス として全議に氾濫すること になり、全滅の俸給勤勞者 は十萬と稱せられてゐるか ら一人當りのボーナスはざ つと百五十圓となるわけだ この目の子勘定あたるかあ たちぬか何れにしても待た

吃晉者 開拓地に朗報 ど快癒

辻の紅灸は健康の母

畫映資東

十五百萬圓汜 濫

大會のプ 連、無順、安東、大石橋、連、無順、安東、大石橋、 整口各地方陽係代表者四十 四氏に委嘱したがこの意義 深き電氣化學協會晴れの滿 深・は日満の電氣化學界 の權威を網羅し左記日程で 本々しく開催されることと なつてゐる 九月十二日大連、族順見

症治主

ーン

大ガ並排便煖 エラ 仕スに水所房 事べ修工修工

式キ繕事理事

大會日本陸

0) Щ

FI

紅章

定高嶺工務司長他十氏を、本大陸科學院長、副委員長に鈴木大陸科學院長、副委員長に鈴木大陸科學院長、副委員長に鈴木大陸科學院長、副委員長に鈴木大陸科學院長、副委員長に鈴木大陸科學院長、副委員長に鈴木大陸科学院長

競技場の豫選會終了後銓衡本陸上競技代表は二日橿原

新京馨町四ノ一脇坂新京馨町四ノ一脇坂

(日 曜 灭)

賞サイ

名)▼三等二十圓(一名)▼一等

名)▼佳作十圓(五名)以上の外副一等五十圓(一名)▼二等三十圓(一

ズ切

定

の會場風景或は出品裝飾物、

スナップ等を題材

六月十五日にせる寫眞











護

今六

四四

歯の 8

表彰式(奉天)

用者

招

映畫會

(辛 天)

中山婦人服店階上

中山美容室

フィオン協磨し

咀嚼力を増進する事の ムシ歯や歯槽膿漏の原因となる口中の細菌

◆ 容量 が豊富で、價格が低廉である事。 香味が清新優雅で、萬人の嗜好に適し、 使用威が極めて爽快である事。

◇其他口腔衛生上より現て、歯磨としての様化

としての力強い大衆性を有して居ります。

月 四 一箇務防デ 3

日満親善健康强化の為に 特に母性と乳幼兄のムシ歯を豫防しませう

★ムシ歯の象防は鉛じ詰めれば、歯質の改善、随つて 繁養がよい事、第二には赤ちゃん時代の榮養が完全で 象養がよい事、第二には赤ちゃん時代の榮養が完全で ある事が大切であります。先づ第一にお母様の

★そこで妊娠中の方は、生れ出づべき愛見の歯のこと 大きるやうになさる事が肝要です。 大きるやうになる事が肝要です。 大きるやうになる事が肝要です。

質の低下を來した近代人には最も重要な事でありまする爲に凝る前の幽野が必要な事は申す迄もなく殊に幽大が論ムシ歯の原因となる口中の細菌や歯垢を病揺す すし、それと同時に歯が清潔に丈夫になります。て消化を助け、噛まれ時よりは二割方祭養を増加しまれ間喩なさる事です。よく噛めば睡液は食物によく混つ鬼職なさる事です。よく噛めば睡液は食物によく混つ大此際特に强調したい事は、物を召上る場合、よく

「健康増進運動」に際し、我ライオン歯磨 大會、講演會、映畫會を開催して、健康 大會、講演會、映畫會を開催して、健康 一本の建設に全力を集中致しました。 一本の建設に全力を集中致しました。 一本の建設に全力を集中致しました。 に日本全國各地に一齊に舉行されたる五月一日より十日間、厚生省御提唱の下 を致します。各位の御聲援を切望致します幽豫防デーに當り、我社は左記の如き催 六月三日•四日

ライオン 盤 磨

協和會は

し異會に又立てく和設務人神で思かに事までも又市で居から、 たへいからない。 はこれでは、 ないからない。 とこれでは、 とこれが、 にいれが、 にい

任にい的とた市内在な人つよがは

1-13

協和會首都本部金子副本部 長は文の如く語る 早速來たれ然し第一級引

日頃協和會館で行はれる最後の審査にかけ「最優良児」を選び十日頃夫々表彰状及び賞品として紀元二千六百年優良児記念郵政儲金帳を授與するものである【寫眞は保健所の審査】

を終へて梶浦中佐語る

の徴兵美談がある 係官一同を感激させた二つ

は遺憾

軍國美談

檢査場の華

對電業決勝戰

所る巡

温泉、阿蘇山、別府溫泉等 庭兒島、霧島神宮、宮崎、鴉戸神門司、博多、箱崎八幡、太宰府、

鴉戸神宮、高千穂、天の岩戸、戸下、宰府、長崎、小濱温泉、島原、熊本

ことが多く當局をして遺 に としての本分を全うされたとしての本分を全うされた。 としての本分を全うされた。 としての本分を全うされた。 としての本分を全うされた。

養成所開所、土地開發技術

術員

薬に感泣しながら障宅した

神社参拝閾威宣揚武運長久祈願致し旁々銃後國民の健康保持の爲温泉皇紀二千六百年天孫御降臨高千穂、天の岩戸、宮崎神宮を始とし各地

入湯出來ます

二十日間 六月十日 汽船 汽船 汽船

主催

滿洲

崇敬

大連市吉野町七一

通一七五八番

所式を撃行三時過ぎ終了した、なほ技術者の卵五十七 名は内地高小卒後一ヶ月間 気な青年ばかりで、今後一 ケ年間みつちりと修業を積 み大陸の土地開設に活躍す

家庭は一番上の兄は鷹召職 選次が目下鷹召中、次の兄 は現役服務中とあり一家四 人が軍人と云ふ時局柄極め

その一 熊本縣上盆城郡小坂町一六七一外本信雄郡小坂町一六七一外本信雄郡小坂町一六七一外本信雄郡になってゐる旨下所在不明となってゐる旨の父の音信に「不忠の兄の身代りに志願してくれ」と

了した、檢査駅況は所在不明者一名と云ふ黒星を出すに到り時局柄遺憾とされてのるが、検査場に於ける夢あるが、検査場に於ける夢あるが、検査場に於ける夢あるが、検査状では常に真面目で終

製キガハエ、ムハルア

この問題が何故かうも大きく呼ばれるに至つたであらうか、さらにこれに對する各方面の意見を叩い講會の問題として採り上げようとする雲行さへ見せてをり今後の成行に多大の注目が拂はれてゐるがあることを認めよ」の叫びは全市民の要望として漸次昂まり、來る七月上旬開催の協和會首都聯合協配報、あまりに惠まれざる國都の町會長問題は果然反響を呼んだ、「町會長をして眞に町民の代表で

らう のゝ擴充强化が必要であ のゝ擴充現化が必要であ

題果然

反響を呼

前年に比べて減少したの情報にいて、トラホームは施行した、トラホームはレントがソを設備する等慣重にがいてはレントが対象が、本年は従来と異なりであり、本年は従来と異なりであり、本年は従来と異なりであり、本年は

の 合格、梶浦中佐の合格の言は 誠報いられ同君は第一乙種は 誠報いられ同君は第一乙種

家を終へた遞信参與官 要太郎氏は六日午前十一時 要大郎氏は六日午前十一時 四十二分畜のぞみで來京す で本京す

治

一商店向事務員 若千名 高家修料水製造販賣會社 山場公司 高家修料水製造販賣會社 山場公司 音像 新家特別市大經路十六號(朝日通) 音家修料水製造販賣合養 山場の公司 音像 大変す 一面 八二番 茶河久商店 食道梁 味覚で立つ 緩いはたと井 電話③玩儿



其他材料一式 敷疊 表床替 粉京曙町三丁目十八番地 兒玉疊商店 電話多二二九〇巻

疊 表

流極出物專門 御婦人衣裳錦砂御召物山精 新京吉野町三日さぬきや横

トラックフォード譲度したラックフォード譲度し

慈光路慈光ビル市場內食堂 高堂は六月二日限り閉店と共に同人とは爾今何等 「切關係無之候間此段廣告候也 康徳七年六月三日 藤徳七年六月三日 申込所 新

組

時代の要求

東京屋質店販賣部

男子事務員 數名(內地人) 高女卒業程度にて明朝なる方高女卒業程度にて明朝なる方高女卒業程度にて明朝なる方

数町からなる一ブロック 数町からなる一ブロック の代表として選出されて の名。

術團體がなく農産物増産に、 出壤及び肥料研究専門の學 農業補刑國であり乍ら從來

きのふ

裡に發

満洲空務協會が日滿に募集 した「防空の歌」は五百八十五篇(内滿文八十二)の 多數應募を得て文話會及び 多數應募を得て文話會及び

本は日語一等入選の岡戸榮 大歌詞は五節に亘つて王道 表現してゐるもので第一節 は左の如くである 王道萬里 涯しなく 大地に驚る 難しなく な地に満る 願の花 今に描くは 防空の 守り

Do

ざる懐

本年度點呼は七十五日から 月十五日から 月十五日から 第く紀元二千六百年の意製 で二十四日間に亘つて實 電業分會を除いた一般分會 で七月三日電業分會の模範 本點呼に提出し得る金線では來 からに提出し得る金線であるが、轉出入屆は二週 あるが、轉出入屆は二週 あるが、轉出入屆は二週 あるが、轉出入屆は二週 あるが、轉出入屆は二週 を行び、十五日からは で記事を行び、十五日からは で記事を行び、十五日からは で記事を行び、十五日からは で記事を行び、十五日からは であるが、にれに先立つ であるが、にれに先立つ であるが、を がに提出し得る餘暇を持 をしてるるので、充 の長役闘係 を関いた。 を

-- (日 曜 火)

問題は感情か

見市の

は充

るのだらうが、から云つ た些細事も建設的なもの で敢へて問題とするに當

を持してある して市政の 巻透にな ならぬ町會を全 ならぬ町會を全 ならぬ町會を全

入船町會長淺井庄一郎氏は 部を見捨て、居所を他に 都を見捨て、居所を他に 都を見捨て、居所を他に

て大阪的人た 「楽動大た會で懐れ氣つれ協課は まに地又のらしをしい者か下性にのいば和途と す研位は特ねろ練でにをらさ的つ毒で確會らし 究を配来、先つ戴協特事る精いに疎かのれて

日挨拶に來社日挨拶に來社

掲げる

連を接するといふ 連を接するといふ 地を接するといふ

便を興へ一度國軍に身を投の家畜の貸興、優先入學の

「譽の家の標章 國軍除隊兵優遇案 大務を果した解除兵や傷の大務を果した解除兵や傷を の大務を果した解除兵や傷

新こそ は五族 協和 の實践 なからでなく、満鮮人の家 にまで深く関心をもち、 地野群祭などには努めて老 地を脈はず出かけ、よく協 を動きなどには努めてそ を動きなどには努めてそ を動きなどには努めてそ 一四度五

新③六八〇五 二

(日曜火)

だが、さらした事は別にして宮城京平の戦場からの便りには、次のやらなるのを 1 ○○方面へ僕等がやつて來て以來既に一ヶ月餘をごけてがらりと人が變でた。他人の目からどうであるかは知らぬが、僕自身あるかは知らぬが、僕自身であるかは知らぬが、僕自身であるがは知らぬが、僕自身であるがは知らぬが、僕自身であるがは知らぬが、僕自身であるがは知らぬが、

水である。谷間にわづかに溜つてゐる水だ。山と山に溜つてゐる水だ。山と山にかこまれ摺鉢の底になってゐる所に水が溜つてゐるではないか。 だが、その水は、附近の がによつてきびしく守られてゐる事が望遠鏡でのぞか

お茶…茶道目

具の店

みどり茶園

豊 間六時1 座茶 新サキ n 3 道 ロンウ

・大連・天 許今何故なら ゲップが出ない 戦つて丈夫にする を密しない作り 誰でも服み易い 駅ならひや臭い 贈汁作用で胃 数目が倍以 モンも含ん 金 木贝木白

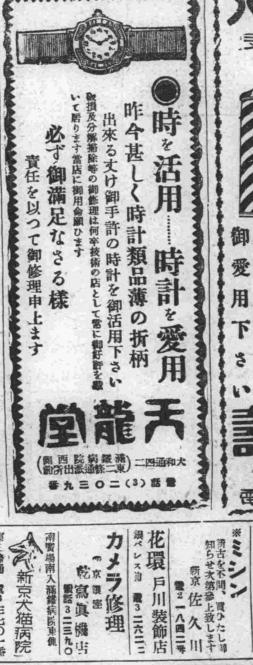
とうやら敵に發見されぬら な、やがて水に近づいた。 く、やがて水に近づいた。

△吉 林發 二時十四分 △吉 林發 二時十一分 △首 林發 二時十二分 八時四十分 九時二十分 九時二十分 九時二十分 九時二十分 九時十五分











電話

19

番

振替新

京

-

0

切節雜炭米

戲四九路經大京歌 每三六一二2話響

牛乳一合八錢

京六馬路

0

称

茶と

古本買入一冊の本も貴重な資源

ほね

今辨慶整骨院

滿鉄病院東正門前

大和運輸公司 電話3 六九〇八番 電話3 六九〇八番 自霊結婚媒介部 トラックに依る

建築用材料 石炭ガラ 運搬付販賣 連搬付販賣 を、早速御組用命の程を 物運 搬

サック 富士町二ノー五 富士町二ノー五 佐とさざる品 学 生 長 堂 書 店 大学業路頭に迷ふ者共に本會 大を求めたき者 大を求めたき者 古本高質學 前京キネマ前 ばん

有田ドラック専賣所潴園部 新京東二條通(滿鐵醫院街) ます ます 電 話 電 金 融



古物東アー 古物 丸八商店 中国国国国家 哥新折四京折 印刷發帳簿 電話3五三二三語 対対 1 日間 対対 1 三友社 新京 永 樂 町

本松接骨院 協和牧場

作 柳 病、助 损 类、种种衰竭、小兒豬病、 髙橋鍼灸科院 胃傷肉,伸經絡 ある 電③五八六五 泉温泉閣

かどり茶園 新京吉野町一丁目 お茶道具は

融金及話電 密秘期長·詩即融金 るあ用信も最は該相側の話電 高價買入 店話電本茶(は方の用剤) 前店商石丸街ヤイダニニノー町船入京新

高井公司

貸出勉强

事業調査新京興信公所



特效學安心散 等性化物病・皮 確 四 特別あり御試廣をごふ 機速力ニ丁目十人番四 古光堂派院 市光堂療院 市光堂療院

迅親安便信速切價利用



編殿**兄弟商会** 電歌兄弟**商会** 立喰の山田 御存知の 大星の酒蔵にて





和泉町一番3五二二〇

九二九三②雪 本総領事館単側本総領事館単側

國

0